

1884
2009
4 / 1

府報の友

発行所／大阪府関係職員労働組合
〒540-0008 大阪市中央区大手前2-1-59
電話 06(6941)0351・内線3740
直通06(6941)3079 FAX06(6941)4541
Eメール info@fusyokuro.gr.jp
URL/http://www.fusyokuro.gr.jp
発行人／平井 賢治 編集人／西村 浩美
(一部10円)組合員の購読料は組合費に含まれています。

“医良”フォーラム IN 大阪
大阪の地域医療を考える
日時：4月29日(水・祝日)
午後1時30分～
場所：M&Dホール(保険医協会内)

府議会 府庁舎のWTC移転条例案を否決

橋下「行革」撤回に向け さらなる取り組みを強めよう

大阪府議会は、会期を1日延長した3月24日未明、府庁舎のWTCへの「移転条例案」を反対多数で否決しました。また、予算案については、高齢者や乳幼児の医療費助成制度の削減撤回や小規模事業所の相談業務など経営指導事業に対する補助事業費の削減率の緩和についての修正を行ったうえで、自民・公明・民主などの賛成多数で可決しました。

シンポ開催、全府会議員へ要請など 運動が実を結ぶ

府庁舎のWTCへの移転問題は、08年8月5日に橋下知事が平松大阪市長に突如移転案を表明したことから、



2月に開催したシンポジウム

ら始まりました。その後、9月4日「庁舎周辺エリア全体構想(素案)」を発表し、「ある程度の方向性を出したい」との知事の思いとは裏腹に9月議会で方向性すら確認できませんでした。また、09年1月9日には「庁舎移転構想案」を公表し、

「移転を前提にするもの」とする議事案からの厳しい追及で陳謝する場面もありました。しかし、2月2日には「庁舎移転構想案」を公表し、09年2月議会で移転案強行の姿勢を明らかにしました。

耐震補強案を軸に 府民討論を

2月府議会の採決の結果は「移転案」については賛成46、反対65、無効1で否決となり、賛成票は3分の2どころか、半数にも達しませんでした。

府民・職員犠牲の 予算案は可決

今回可決された21年度予算は、医療費助成制度の減額、障害者福祉などの福祉予算など府民施策は大幅に削減する一方、第二京阪道路や阪神高速大和川線、橋下川ダム建設などの大規模開発や水の回廊ライトアップ事業などのミュージアム都市など「財政再建プログラム案」(将来ビジョン大阪)を進める内容となっています。また、国際児童文学館は9月議会の全会一致の決議を反故にして「廃止・移転案」が可決されました。

府職労は、府労組連08年秋季年末要求に「庁舎周辺エリアの全体構想策定に当たっては、関西州にとらわれないWTC移転に固執することなく、①快適で働きやすい職場環境の確保など組合員の要求実現②便利に利用しやすく福祉の充実など府民福祉の向上③政府・財界の地域支配の拠点ではなく、府民の自治と文化の育成の3項目を基本に府労組連と十分に協議すること」を掲げ、WTC移転反対の立場から当局交渉を進めました。また、08年11月20日にはWTCに入居している大阪府役所に勤務する大阪府役所労働組合(市労組)の役員とともに現地調査と意見交換も行い、WTC

の設備や執務室の環境について知らせてきました。また、当局が「庁舎移転構想(案)」「都市構想(素案)」を明らかにしたことから、2月12日に「府民のくらしよりもベイエリア開発を優先、防災・アクセス無視するWTC移転に反対しよう!」との見解を表明、①防災拠点になり得ない②費用面では必ずしも安くはない③府民の利便性は最悪④職員にとってはメリットは何もない⑤破綻したベイエリア開発で財界支援などの具体的な問題点を明らかにするとともに、2月28日には自治体問題研究所と共催で「黙ってられへん!府庁舎のWTC移転」シンポジウムを開催し、防災問題やまちづくり、文化的視点、財政面、府民の視点などから専門家の視点で問題提起し、広く府民に明らかにしてきました。

「お産がで
きない」急患
の受け入れ先
がない「急患」
全国各地で地
域医療の崩壊
がすすんでい
る。なかでも公立病院は
赤字が深刻だ▼総務省は
昨年取りまとめた「公立
病院改革ガイドライン」
を指針に、各自治体に対
して「公立病院改革プ
ラン」の策定を通知してい
る▼ガイドラインは、医
師・看護師不足の解消な
ど、国民の命と健康を守
るといふ地域医療体制の
充実・確保の視点がまっ
たくない。効率性の追求
を最優先した公立病院の
再編・縮小と廃止を推進
し、3年間で経常収支の
黒字化が必要として数値
目標の設定を求めている
。職員給与の見直し、
病床削減などを提示し、
病床利用率が3年連続70
%以下の病院は「抜本的
な見直し」が適当と病院
の廃止・縮小を迫ってい
る▼このガイドラインが
示されて後、銚子市や松
原市では公立病院が休止
・廃止された▼公立病院
はへきち医療や救急・救
命感染症、精神医療など
民間ではできない「不採
算部門」を担い、地域医療
の中核的な役割を果たし
ている▼政府は医療費の
総額抑制政策を根本から
見直し、また大阪府も府
民が安心して医療を受け
られるよう体制を充実す
べきである。(I・A)

遊歩道